

年主題：共にあゆむ

月主題：ありがとう

月目標：・豊かな秋の実りを喜び、神様に感謝する



- ・いろいろな働きによって私達の生活が、支えられていることを知る
- ・自分の気持ちや考えを表現し、友達や保育者と伝えあう喜びを感じる

10月はばらさんのグループが変わって1か月が経ちました。グループ発表の日はばらさんだけでなく、ゆりさんとさくらさんも少しドキドキしながら聞く姿もみられました。始めは少し戸惑う様子も見られましたが、お相手さんと過ごす時間が増えてくることでグループの環境にも慣れてくる姿がありました。グループが変わらなかつたばらさんも、受け入れる側として、新しく来たお友達との関わりも楽しんでいきます。また、同じグループ内でもお相手さんが変わったさくらさん、ゆりさんもいます。子ども達もそこはすぐに受け入れて、切り替える姿があり、新しいお相手さんと楽しんで関わる姿も見られます。すみれさんも2階へお引越しをして、まだまだ緊張する様子がありますが、お相手さんとお話をしたり、関わりを持っています。少しずつ慣れて、自分の思いを出したり、2階の生活を楽しんでいければ・・・と思っています。

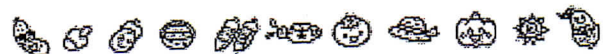
今月は収穫感謝礼拝を守ります。先月はおいもほりをしました。毎日お水をあげてくれる方や、おいもが大きくなるように太陽の恵みを与えて下さる神様がいることを子ども達も感じる事ができたと思います。これから色々なものが収穫されていきます。ひとつひとつに感謝の気持ちを持てるように日々の保育の中で関わっていきたいと思っています。

《はいせん たのしいな》

ばらさんのお当番が始まり、ゆりさんには先生のお手伝いの配膳をしてもらっています。最初は、おやつのお配膳からはじめ、皿にのせたり、お茶や牛乳をコップに入れていったりしています。配膳をしながら、「コレ タノシイな」とお友達と話しながら楽しんでいきます。また、空になったお替り用のトレーやボール、牛乳パックを調理室まで運ぶことも楽しんでいきます。お当番は決められた人がすること、お手伝いは自分から気づいてすることと話をしながら、誰かの役に立つ喜びを感じてくれればと思います。



おおきなかぶ



「ウントコショ！ドッコイショ！」と絵本にあわせながらかけ声を楽しんでいる子どもたち。

きなかぶを作ったり、それぞれ子どもたちが好きな動物や人になってお相手さんと一緒に簡単なセフも交えながら劇遊びも楽しんでいきます。おおきなかぶの歌も楽しんで歌っています。